

2022年7月10日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

後奏	報告	祝禱	頌栄	献金	会衆賛美	説教	聖書朗読	使徒信條	礼拝祈禱	交読	主の祈り	会衆賛美	会衆賛美	前奏
感謝祈禱			聖歌376	聖歌614	聖歌614	痛みを知る 3章1〜12節	出エジプト記		詩篇23篇1〜6節			イエスの血潮で	聖歌64	招詞 ヨハネ6章35節
					荻野泰弘牧師									「わたしがいのちのパンです。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことがありません。」 アーメン

■聖歌64「神の賜う愛」

- ①神のたもう愛 あまつ喜び 恵みに満ちたる あがないぬしよ
み前にひれふし 祈るわれらに またき み救いを もたらしたまえ
- ②おののく われらに きよき^{みたま}御霊を ふきいれ やすきに 導きたまえ
みむねに逆ろう 思いをのぞき かわらず ただ主を 慕わせたまえ
- ③力もて臨み われらのうちに みくらいをさだめ とどまりたまえ
日々主をかしこみ 日々主に仕え 日々主を愛して 過ぎさせたまえ
- ④またき み救いの くしきみわざに 造り変えたまえ けがれなき身と
御^{みくに}國に のぼりて み顔を拝し 限りなく生くる ものと したまえ

■イエスの血潮で (★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ 癒(いや)され 天の御国へと 導かれる
イエスの血潮で 赦され 満たされ 尊い その血潮で

※天の父と こひつじイエス ひざまずき歌う 聖なる御名
全地は歌う あがないの歌 栄光は主にあれ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあげめさせたまえ。御國をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 23 篇 1～6 節

- 1 主は私の羊飼いです。
私は乏しいことはありません。
- 2 主は私を緑の牧場に伏させ
いこいのみぎわに伴われます。
- 3 主は私のたましいを生き返らせ
御名のゆえに 私を義の道に導かれます。
- 4 たとえ 死の陰の谷を歩むとしても
私はわざわいを恐れません。
あなたが ともにおられますから。
あなたのむちとあなたの杖
それが私の慰めです。
- 5 私の敵をよそに あなたは私の前に食卓を整え
頭に香油を注いでくださいます。
私の杯はあふれています。
- 6 まことに 私のいのちの日の限り
いつくしみと恵みが 私を追って来るでしょう。
私はいつまでも 主の家に住みます。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 出エジプト記3章1～12節

1,モーセは、ミディアン人の祭司、しゅうとイテロの羊を飼っていた。彼はその群れを荒野の奥まで導いて、神の山ホレブにやって来た。

2,すると主の使いが、柴の茂みのただ中の、燃える炎の中で彼に現れた。彼が見ると、なんと、燃えているのに柴は燃え尽きていなかった。

3,モーセは思った。「近寄って、この大なる光景を見よう。なぜ柴が燃え尽きないのだろう。」

4,主は、彼が横切って見に来るのをご覧になった。神は柴の茂みの中から彼に「モーセ、モーセ」と呼びかけられた。彼は「はい、ここにおります」と答えた。

5,神は仰せられた。「ここに近づいてはならない。あなたの履き物を脱げ。あなたの立っている場所は聖なる地である。」

6,さらに仰せられた。「わたしはあなたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。」モーセは顔を隠した。神を仰ぎ見るのを恐れたからである。

7,主は言われた。「わたしは、エジプトにいるわたしの民の苦しみを確かに見、追い立てる者たちの前で彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの痛みを確かに知っている。

8,わたしが下って来たのは、エジプトの手から彼らを救い出し、その地から、広く良い地、乳と蜜の流れる地に、カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人のいる場所に、彼らを導き上げるためである。

9,今、見よ、イスラエルの子らの叫びはわたしに届いた。わたしはまた、エジプト人が彼らを虐げている有様を見た。

10,今、行け。わたしは、あなたをファラオのもとに遣わす。わたしの民、イスラエルの子らをエジプトから導き出せ。」

11,モーセは神に言った。「私は、いったい何者なのでしょう。ファラオのもとに行き、イスラエルの子らをエジプトから導き出さなければならないとは。」

12,神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。あなたがこの民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で神に仕えなければならない。」

■聖歌 6 1 4 「主の愛のながうちに」

①主の愛のながうちに 満ちあふれおるとき
主の用いたもう手は すみやかに伸ばされん

※用いたまえ わが主よ 用いたまえ われをも
み恵みを取り次ぐに 通り良き管（くだ）として

②滅びゆく魂を 重荷とは なさずや
なにゆえに主の救い 人々に語らぬ

③通り良き管（くだ）となり み恵みを取り次がん
御霊（みたま）にて満ちあふれ み栄えをあらわさん

■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上にとこしえにありますように アーメン」